

# 平成14年度実施事業 詳細評価シート

担当部課	生涯学習部スポーツ課	直通電話	72-3174	事業コード	405010103	課内	14	作成日	平成15年8月13日
		担当者	谷川 裕之	担当課長	森谷 栄直	担当部長	樋口 幸廣		

## 1 事業のアウトライン

1) 事業名	体育協会補助事業	開始年度	不明	終了年度	未定								
		最近の事業内容見直し年度	H14										
2) 総合開発計画での事業体系	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 10%;">施策コード</th> <th style="width: 90%;">大項目 / 小項目 / 細項目</th> </tr> <tr> <td>4050101</td> <td>生涯スポーツ・レクリエーションの振興 / スポーツ・レクリエーション活動の普及促進</td> </tr> <tr> <td>4050301</td> <td>生涯スポーツ・レクリエーションの振興 / スポーツ関係団体の育成</td> </tr> <tr> <td>4050401</td> <td>生涯スポーツ・レクリエーションの振興 / 指導者の発掘、養成と活用</td> </tr> </table>					施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目	4050101	生涯スポーツ・レクリエーションの振興 / スポーツ・レクリエーション活動の普及促進	4050301	生涯スポーツ・レクリエーションの振興 / スポーツ関係団体の育成	4050401	生涯スポーツ・レクリエーションの振興 / 指導者の発掘、養成と活用
施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目												
4050101	生涯スポーツ・レクリエーションの振興 / スポーツ・レクリエーション活動の普及促進												
4050301	生涯スポーツ・レクリエーションの振興 / スポーツ関係団体の育成												
4050401	生涯スポーツ・レクリエーションの振興 / 指導者の発掘、養成と活用												
3) 個別計画での位置付け	石狩市教育プラン 基本計画 7 (4) 市民の多用なスポーツのニーズの応えるため、(財)石狩市体育協会との連携を深め、各種事業の開催を支援します。												

## 2 事業の内容

1) 事業の目的 何のために	市民の健康・体力の増進とスポーツの振興を促進する。
2) 目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	市民が自主的、主体的に健康・体力づくりやスポーツ活動をする。
3) 事業の方法 どんな手段を講じるのか	次のような活動を行っている(財)石狩市体育協会に補助金を交付する。 スポーツに関する大会、教室等を開催し、及び他の団体等が行うこれらの催しに協力すること。 健康・体力づくりに関して、市民の相談に応じ指導を行い、及び情報を提供すること。 スポーツに関する指導者を養成し、また派遣すること。 加盟団体の育成強化と相互の連絡融和を図ること。 スポーツ少年団を育成すること。 スポーツに関し功績のあった者を表彰すること。 市の委託を受けて、スポーツ施設の管理運営を行うこと。
4) 14年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	平成14年、公益法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律、及び公益法人等への石狩市職員の派遣等に関する条例が制定され、これまで派遣職員の給与は市が直接支給していたものを、平成14年度より体育協会が支給することとなり、これを補助することとした。
5) 事業の背景・社会状況・他の類似事業など	本市は平成9年にスポーツ健康都市宣言を行い、また近年の生活水準の高まりや自由時間の増大とあわせて、市民の健康志向の高まりから、生涯にわたってスポーツに親しむ意義の重要性が認識されるようになってきている。
6) 事業の立案や実施などへの市民参加	なし
7) 評価中間公表への市民意見	同協会の活動内容をもっと高く評価してもよいのではないか。総合評価は「A」又は「B」ではないか。

## 3 事業に投入した行政資源

項目	H12	H13	H14	H15 予算	H14 事業費の主な内訳	金額(千円)	
1) 直接事業費(千円)	29,079	30,560	60,825	61,352	補助金	60,825	
2) その他の間接経費(千円)							
3) 従事正職員の人件費(千円)	658	688	659				
総事業費(1~3の合計;千円)	29,737	31,248	61,484			H14 主な特定財源の内訳	金額(千円)
総事業費中の一般財源(千円)	29,737	31,248	61,484				
市民一人当たり一般財源使用額(円)	538	563	1,100				
事務に従事した正職員のべ人数	0.08人	0.08人	0.08人				

## 4 事業活動の結果

事業活動の結果を示す指標	H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	
スポーツや健康・体力づくりの大会、教室の実施種目数(種目)	目標値	23	19	19	20	スポーツ大会や教室、健康・体力づくり教室の開催種目数 目標値は当初事業計画から算出
	実績値	25	22	20		
	達成率	108.7%	115.8%	105.3%		
専門職員による指導・助言(回)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	市内団体等から要請を受けて職員を派遣指導した回数 随時要請を受けての指導のため目標値は未設定
	実績値	3	4	6		
	達成率					
	目標値				/	
	実績値					
	達成率					

## 5 事業の成果

事業名：体育協会補助事業

事業の成果を示す指標		H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	確認方法
スポーツや健康・体力づくりの大会・教室の参加者数(人)	目標値	8,810	9,080	11,750	12,525	スポーツ大会や教室、健康・体力づくり教室の参加者延べ人数 目標値は当初事業計画の募集定員から算出	事業報告書
	実績値	9,211	12,515	13,923	目標レベル		
	達成率	104.6%	137.8%	118.5%			
	最終目標	年度に					
加盟団体数(団体)	目標値	24	24	25	25	目標値は未加盟の競技団体数を含む	加盟団体数
	実績値	22	22	22	目標レベル		
	達成率	91.7%	91.7%	88.0%			
	最終目標	年度に					
	目標値						
	実績値				目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					

## 6 事業の観点別評価

1) 事業活動の状況	[課長評価]	極めて良好	概ね良好	一部問題あり	大きな問題あり
[評価ポイント] 活動結果や活動効率、事業改善等の効果はどうだったか	スポーツや健康・体力づくりの大会・教室で、市民を対象として事業の実施した教室数は、目標値を上回り、効果があったと考えるが、まだ加盟していない団体へのはたらきかけの工夫が必要である。				
2) 有効性・必要性	[課長評価]	有効かつ必要	有効性に疑問あり	必要性に疑問あり	ともに疑問あり
[評価ポイント] その事業は事業目的の達成に効果があるか、また、市民(対象者)に必要とされているか	財団法人石狩市体育協会の団体育成事業において、目標25加盟団体の内、22団体が加盟されているが、未加盟3団体の加入と団体の育成が必要である。				
3) 市関与の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] その事業に市が関与する必要があるか、市がどこまで関与するのが適当か	財団法人石狩市体育協会が推進するスポーツ事業に参加者が年々増加しており、市民皆スポーツを目指している市の大きな支えであります。事業を実施する財団自体での相当の収益を得ることが困難なことから、また行政の補完的業務を行っている財団法人石狩市体育協会に継続して補助する。				
4) 事業内容の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] 目指す成果を挙げるためには今の事業内容が適当か、受益と負担の関係に不公平はないか	市民皆スポーツを目指し、スポーツの普及及び振興に必要な事業を実施し、また行政の補完的業務を実施していることから、補助を行うことは、妥当性があると考え、今後の財団法人石狩市体育協会の自主的運営のあり方を検討する必要がある。				

## 7 平成14年度事業の総合評価

[評点の意味] A: 極めて良好 B: 良好 C: 可も不可もない D: 問題がある E: 大きな問題がある	[課長評価]	C	[最終評価]	B	(前年度)
	石狩市と財団法人石狩市体育協会が目指している、「市民皆スポーツ」への事業参加者数も年々増加しており、今後も継続し、さらに参加者の輪を広げる必要がある。		市民の、スポーツ・健康・体力づくり大会や教室の参加者が増加しており、事業活動が良好である。		

## 8 今後の方向性・課題

担当課長評価	自主財源の拡大に向けた指導に努める。市のスポーツ行政の補完的役割を果たしており、財団法人石狩市体育協会(プロパー)職員の管理・組織運営能力、業務能力、年齢構成等を見定め、職員の派遣について、財団法人石狩市体育協会と協議していく。
最終評価	財団の自主独立に向け、収益的業務の実施などに取り組む必要があるが、今後も市民がスポーツやレクリエーションを通じ、市民の健康維持増進は重要であり、事業の促進に必要な支援を行う。

## 9 平成16年度の方向性

* ; 担当課長 ; 最終評価	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持	*	
	縮小方向		
	統 合		
	休・廃止		
上についでの説明			

**(付表)**  
**補助・負担金等事業内容整理表**

担当部課： 生涯学習部スポーツ課

事業名： 体育協会補助事業

1 補助・負担相手方の概況

補助・負担金名称	体育協会補助金
支出相手方(名称、代表者、構成員)	(財)石狩市体育協会 会長 永井利幸 構成員 競技団体22団体
活動(事業)目的	石狩市におけるスポーツの普及振興のために必要な事業を行うとともに、石狩市の設置するスポーツ施設の管理運営に関する事業を行い、もって市民の健康・体力の増進と広く本道におけるスポーツの振興に寄与する。

2 補助・負担相手方の財政状況等

(単位:千円)

		H12決算		H13決算		H14決算		H15予算	
		全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象
歳出決算 (予算)状況	事業費	124,546	12,980	123,425	13,708	120,299	13,909	119,234	14,173
	管理費	16,099	16,099	16,195	16,195	45,956	45,956	46,379	46,379
	退職金引当預金支出	1,735	0	1,370	657	3,440	960	960	0
	予備費	0	0	0	0	0	0	800	800
	その他	2,254	0	4,748	0	1	0		
	歳出合計	144,634	29,079	145,738	30,560	169,696	60,825	167,373	61,352
歳入決算 (予算)状況	体育協会補助金	29,079	20.1%	30,560	21.0%	60,825	35.8%	61,352	36.7%
	事業収入	1,904	市の補助 負担金への依存 度	3,970	市の補助 負担金への依存 度	3,950	市の補助 負担金への依存 度	4,856	市の補助 負担金への依存 度
	市受託料	107,857		102,119		98,286		99,558	
	負担金収入	387		383		376		390	
	雑収入他	5,407		8,706		6,259		1,217	
	歳入合計	144,634	145,738	169,696	167,373				
補助・負担 対象経費 の内容	スポーツ大会・教室、健康・体力づくり事業、指導者養成・派遣、加盟団体助成、功労者表彰、人件費、管理費								
補助・負担 金額の算 定方法	管理費(人件費含む)は全額対象。事業費は事業収入等によってまかなえない不足分を対象とする。								

3 補助・負担相手方の活動状況

活動結果を示す指標名	H12実績	H13実績	H14実績	H15目標
スポーツや健康・体力づくりの大会、教室の実施種目数(種)	25	22	20	20
専門職員による指導・助言回数(回)	3	4	6	未設定
平成14年度 活動(事業)実績	スポーツに関する大会・教室、健康・体力づくりに関する教室・指導の実施。指導者講習会や派遣の実施。加盟団体・少年団への助成。全道大会等への参加奨励。功労者(3個人)への表彰。チャレンジデー2002への運営参画。プール監視人の救命講習の実施。派遣要請を受けての指導助言。スポーツ施設の管理運営。			

4 特記事項

--